

第39回全国実業団対抗テニストーナメント

(テニス日本リーグ昇格チーム決定予選大会)

開催要項 女子の部

1. 主 催	公益財団法人日本テニス協会
2. 主 管	中国テニス協会 広島県テニス協会
3. 協 賛	ヨネックス株式会社
4. 運営協力	広島市テニス協会
5. 期 日	2025年10月3日(金)～10月5日(日)・予備日10月6日(月)
6. 会 場	広島広域公園テニスコート(ハードコート) 〒731-3167 広島県広島市安佐南区大塚西5-2-1 TEL:082-848-9540
7. 種 目	「10.大会参加地域及び参加チーム数」で割当てられた女子18チーム以内による対抗戦トーナメント
8. チーム編成及び参加資格	＊ 部長、監督及びマネージャー各1名。トレーナーは複数可とするが、部長、監督、マネージャーその他の(選手以外の)構成員と合計して8名以内とする。選手(補強選手を含む)は4名以上9名以内とする。また、各チームの連絡担当者は、上記のいずれかとして各実業団の構成員とされた者に限る。なお、上記のいずれかとしての各実業団の構成員としての登録は、1名の者につき1つの実業団(選手以外は、男女各1つの実業団)に限り認められる。 ＊ 選手が、部長、監督、トレーナー又はマネージャーを兼任できる。 ＊ 各実業団の選手としての登録は、2025年10月1日現在及びそれ以降本大会期間中を通じて、以下①、②又は③のいずれかに該当する者に限り認められる。いずれもJTA登録のある選手は、所属団体を当該実業団と同一とすること。(①の該当選手は当該実業団子会社所属を可とする。) ① 当該実業団の運営主体若しくは所属団体又はその連結決算対象の親会社若しくは子会社と直接雇用契約のある従業員。 ② JTA登録のプロフェッショナル選手又はJTA登録のない外国籍選手のいずれかに該当する選手で、当該実業団の運営主体若しくは所属団体又はその連結決算対象の親会社若しくは子会社と所属契約を締結している選手。なお、JTA登録のない外国籍選手の出場は1回の対抗戦につき1試合とする。 ③ 学生(義務教育対象者は除く)である選手については、2025年10月1日現在及びそれ以降本大会期間中を通じて、いずれか1つの実業団において上記①又は②に該当する場合、かつ、2025年10月1日現在においてJTAプロフェッショナル登録又は登録申請を完了している場合、当該実業団の選手としての登録が認められる。 ＊ 女子の実業団においては、2025年10月1日現在及びそれ以降本大会期間中を通じて、以下の①、②又は③のいずれかに該当する者を、当該実業団における補強選手として登録することができる。また、当該実業団は、2025年10月1日現在及びそれ以降本大会期間中を通じて、当該実業団の拠点1箇所を都道府県単位で指定のうえ、JTA実業団委員会事務局(以下「本事務局」)所定の申請書を提出しなければならない。補強選手の出場は、1回の対抗戦につき1試合とする。 ① 当該実業団の拠点(都道府県)の在住又は在勤の社会人であること。 ② 当該実業団の拠点(都道府県)の中学・高校又は大学のいずれかを卒業している社会人であること。 ③ 当該実業団の運営主体又は所属団体の元社員又は元職員であること。 ＊ 各実業団は、その構成員として登録した選手(以下「登録選手」)について所屬地域に関係なく同一実業団内でベストメンバーを組むことができる。 ＊ 各実業団における参加申込後のチームの選手の変更又は追加は、2025年10月2日の監督会議で1名に限り許可する。

- * 本事務局は、各実業団の運営主体又は所属団体等に対し、選手の参加資格確認の為、雇用契約又は所属契約が分かる契約書等の開示を求めることがある。

9. 試合方法

女子：2シングルス、1ダブルスの対抗戦 トーナメント

尚、コンソレーションにより、順位決定戦を行う。

- * 同一選手が一回の対抗戦においてシングルス、ダブルスに重複して出場できない。
- * シングルス・ダブルスとも、ベストオブ3セット ファーストセカンドセットはタイブレークセット(2タイブレークセット)、ファイナルセットは10ポイントマッチタイブレークとする。但し、天候その他の理由により変更することもある。
- * 初戦以外は、ポイント決定後は打ち切りとする。(順位決定戦も同様)
- * 止むを得ない理由により、選手数が不足した場合、2ポイント獲得できる可能性がある場合には、試合を成立させる。
- * シングルのオーダー順位は、登録順とする。
- * 試合の順序は原則として、シングルス2・1、ダブルスの順とする。

10. 大会参加地域及び参加チーム数

各地域の実業団対抗大会上位チームで下記の割当チームとする。

	北海道	東北	北信越	関東	東海	関西	四国	中国	九州	D.A	日本リーグ	計
女子	1	1	1	5	1	2	1	1	1	2	2	18

◎他、ダイレクト・アクセプタンス(D. A.) 2チームまで希望する地域に割当(出場チームが無い地域がある場合)、欠場が2枠までは補充しない。

◎不参加地域の補充の優先順位は下記とする。

女子：①東北 ②東海 ③北信越 ④北海道 ⑤九州 ⑥関西 ⑦関東 ⑧中国 ⑨四国

11. テニス日本リーグ

女子は対抗戦トーナメント上位2チームが、当年度のテニス日本リーグへ出場する。

※但し、大会申込み時、大会開催時に「テニス日本リーグ出場意志」の確認をするので、予め「出場の可否につき意志決定」した上で参加する。上位チームが出場を辞退した場合、その権利は次点のチームに順次移行する。

12. 申込締切り

2025年9月9日(火)までに必着のこと。

13. 参加料

1チーム 152,300円(参加料 151,800 円税込+ワンコイン制度 500 円)

※申込参加料ご入金後は、いかなる理由があっても返金致しません。

本大会は、ワンコイン制度の対象大会です。参加にあたり、参加料とは別途、各種目ワンコイン制度金 500 円を負担願います。ワンコイン制度は公益財団法人日本テニス協会により制定された制度で、日本のテニス発展のため選手およびジュニアの育成強化を目的とするナショナルトレーニングセンターの運営を中心に地域トレーニングセンターの整備等への資金を大会参加者に広くご負担頂く制度です。「ナショナルトレーニングセンター(NTC)」及び「ワンコイン制度」について詳しくは HP をご覧ください。

ワンコイン制度ホームページ http://www.jta-tennis.or.jp/representation_from_Japan/tabid/202/Default.aspx

14. 監督会議

日時：10月2日(木) 16:30～開催 会場：広島広域公園テニスコート・クラブハウス内

※申込後のメンバー変更・追加は、この監督会議で1名に限り許可する。

15. 懇親夕食会

日時：10月2日(木) 19:00～ 会費：8,800円税込/1人 会場：ANA クラウンプラザホテル広島

16. 使用球

ヨネックス TOUR PLATINUM

17. 申込先

(公財)日本テニス協会 国内大会委員会 実業団大会専門部事務局

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-4-5 レイアード大手町ビル 407

TEL:03-5280-3021 FAX:03-5280-3027

E-mail:jitugyou@eco.ocn.ne.jp ※各地域協会を通じてお申込下さい。

18. ドロー会議

2025年9月10日(水)

19. 参加料・懇親会費の支払

2025年9月19日(金)まで

20. 傷害保険

大会期間中における負傷等については、主催者加入の傷害保険の範囲内で補償する。

21. アンチ・ドーピング【ドーピング検査について】

- 1.本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- 2.本大会に参加する選手(18 歳未満の選手を含む。以下同じ)は、選手として登録される実業団が本大会に参加

申込みを行った時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の選手については、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。

3.本大会に参加する 18 歳未満の選手は、親権者の署名した同意書を本大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできます。18 歳未満の選手はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

4.本大会に参加する選手は、本大会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。

5.本大会の内外での検査を問わず、血液検査の対象となった選手は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。

6.日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

[特記事項]

1. JTA（本事務局を含む）が、本大会への参加者から収集した企業情報又は個人情報及び写真・映像は下記の目的のみのために利用します。

- 本大会又は本大会の運営のための各種会議等の案内を含む、本大会の開催又は運営のために必要となる使用。
- 本大会のドローのための使用。
- 本大会のパンフレット、ホームページ、ライブ配信、テレビ放映、SNS等での使用。

2. 各実業団は、そのチームを構成する選手から、その個人情報を上記の目的で使用するについて、承諾を得たうえで、本大会への申込みを行うものとします。特に、以下の使用を予定しています。

- 各実業団が、本事務局に対して、各実業団のチームを構成する選手について以下の事項を提供すること。
 - ①選手名・個人写真・JTA ランキング・資格（プロフェッショナルは明記）・戦歴
 - ②生年月日・出身地・出身校
- 上記の情報のうち、以下の項目を、本大会のプログラムに掲載すること。
 - ①選手名・個人写真
 - ②ランキング・資格・戦歴
 - ③生年・出身地・出身校

3. 各実業団は、そのチームの構成員とする部長、監督及びマネージャーから、その個人情報を上記の目的で使用するについて、承諾を得たうえで、本大会への申込みを行うものとします。特に、以下の使用を予定しています。

- 各実業団が、本事務局に対して、各実業団のチームの構成員とする部長、監督及びマネージャーについて以下の事項を提供すること。
 - ①氏名・個人写真・肩書
 - ②出身校
 - ③連絡責任者の所属・住所・電話及び電子メールアドレス
- 上記の情報のうち、以下の項目を、本大会のプログラムに掲載すること。
 - ①氏名・個人写真・肩書
 - ②出身校

トーナメントディレクター 岩田 法亮

トーナメントレフェリー 高橋 由啓